

成田・羽田空港の貨物取扱量が16か月連続の増加

Edited By LogisticsToday On 2017/08/07

東京税関のまとめによると、成田空港と羽田空港を合わせた7月の貨物取り扱い量が前年実績を12.5%上回り、16か月連続で増加した。両空港は積み込み、取り卸しのいずれも16か月以上連続で増加を続け、中でも羽田空港の取り卸し量は41か月の長きにわたってプラスを継続している。

成田空港は総取扱量19万4530トン（8.3%増）で積込量9万3499トン（9.8%増）、取卸量10万1031トン（7%増）。羽田空港は総取扱量4万8300トン（33.3%増）、積込量2万2171トン（33.9%増）、取卸量2万6129トン（32.8%増）。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>
URL to article : <http://www.logi-today.com/296874>
Copyright © 2018 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.